

日本一

の健康長寿県構想

県民の誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らし続けられるために

第3期Ver.4のポイント

高知県が目指す姿は、

「県民の誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らし続けることのできる高知県」です。

■■第3期「日本一の健康長寿県構想」の視点■■

◆本県が抱える根本的な課題を解決するために、第3期構想では新たに5つの柱を設定して、より本格的な対策を推進しています。

「5つの柱」とは

- ① 全国に比べて高い壮年期世代の死亡率を改善します！
- ② 必要な医療・介護サービスを受けられ、地域地域で安心して住み続けることのできる県づくりを進めます！
- ③ 厳しい環境にある子どもたちの進学や就職などの希望を叶え、次代を担う子どもたちを守り育てる環境づくりを進めます！
- ④ 少子化対策推進県民会議を中心とする官民協働の県民運動へと少子化対策を抜本強化します！
- ⑤ 医療や介護などのサービス提供を担う人材の安定確保と産業化を推進します！

平成31年度は第3期構想の最終年度であり、その目標達成と次のステージに向けて、もう一段、施策の充実・強化を図った「バージョン4」へと改定しました。

平成31年2月15日 高知県



日本一の健康長寿県づくり

～「県民の誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らし続けることのできる高知県」の実現を目指して～



I 壮年期の死亡率の改善

「ヘルシー・高知家・プロジェクト」の推進

- ・健康パスポート事業の推進
- ・高知家健康づくり支援薬局による県民の健康づくり
- ・たばこ・高血圧対策の推進

血管病対策の推進

- ・特定健診受診率・特定保健指導実施率の向上対策の推進
- ・血管病の重症化予防対策の推進
- ・歯周病予防による全身疾患対策の推進



がん予防の推進

- ・がん検診の受診促進
- ・ウイルス性肝炎対策の推進

健康教育の推進

- ・学校等における健康教育・環境づくり
- ・子どもの頃からの歯と口の健康づくり

II 地域地域で安心して住み続けられる県づくり～「高知版地域包括ケアシステム」の構築～

日々の暮らしを支える高知型福祉の仕組みづくり

- ・あったかふれあいセンターの整備と機能強化
- ・認知症の早期発見・診断・対応につながる体制整備
- ・障害の特性等に応じて安心して働ける体制整備
- ・障害児を社会全体で見守り育てる地域づくり

病気になっても安心な地域での医療体制づくり

- ・救急医療の確保・充実
- ・在宅医療、訪問看護サービスの充実
- ・医薬品の適正使用等の推進
- ・高知家総合診療専門医の養成による医師不足地域への支援



「高知版地域包括ケアシステム」の構築

- ・高知版地域包括ケアシステム構築のための推進体制の強化
- ・円滑な在宅生活への移行に向けた医療と介護の連携

介護が必要になっても地域で暮らし続けられる仕組みづくり

- ・地域ニーズに応じた介護サービスの提供体制づくり
- ・医療的ケアの必要な子ども等とその家族への支援の強化

地域医療構想の推進

- ・地域の実情に応じた医療提供体制の構築による、一人ひとりにふさわしい療養環境の確保

III 厳しい環境にある子どもたちへの支援

子どもたちへの支援策の抜本強化 保護者等への支援策の抜本強化

- ・「子ども食堂」へのサポート
- ・社会的養護の充実
- ・ひとり親家庭への支援の充実
- ・保護者の子育て力の向上



児童虐待防止対策の推進

- ・児童相談所の相談支援体制の強化
- ・市町村の要保護児童対策地域協議会への積極的な支援



高知版ネウボラの推進

- ・地域における保健と福祉の連携と見守り体制の充実・強化
- ・子育て家庭の不安の解消／働きながら子育てできる環境づくり

IV 少子化対策の抜本強化

ライフステージの各段階に応じた取り組みのさらなる推進

- ・出会いの機会の創出
- ・安心して妊娠・出産できる環境づくり
- ・安心して子育てできる環境づくり



V 医療や介護などのサービス提供を担う人材の安定確保と産業化

定着促進・離職防止対策

- ・職場環境の改善による魅力ある職場づくり
- ・処遇改善につながるキャリアアップ支援



新たな人材の参入促進策

- ・きめ細かな支援策による多様な人材の参入促進
- ・資格取得支援策の強化

人材確保の好循環の強化

- ・介護事業所認証評価制度を通じた魅力ある職場づくりの推進

2 バージョンアップのポイント (1/2)



大目標 I

壮年期の死亡率の改善

1 「ヘルシー・高知家・プロジェクト」の拡充

県民の健康意識の更なる醸成と健康的な保健行動を促進するため、健康パスポート事業などの取り組みを強化します。

- 新** 高知家健康サポーターによる健康づくりの呼び掛け
- 拡** 健康パスポートアプリをバージョンアップ
- 新** 事業所向けの高知版健康経営ハンドブックを作成
- 拡** 受動喫煙防止対策を強化



2 特定健診受診率・特定保健指導実施率の向上対策の強化

受診率等を向上させるため、年齢層に応じた受診勧奨の強化と診療データを活用した保健指導を進めます。

- 拡** 40歳代前半及び60歳代前半の方への啓発を強化
- 新** 医療機関の診療データを保健指導に活用する仕組みを構築

3 血管病の重症化予防対策の強化

糖尿病などの重症化を予防するため、医療機関や地域での保健指導、栄養指導を充実します。

- 新** 市町村へ糖尿病看護の専門家等をアドバイザーとして派遣
- 新** 診療所の外来栄養食事指導体制を強化
- 新** モデル基幹病院において血管病調整看護師を育成



「血管病調整看護師」
外来等において糖尿病患者への継続的な生活指導を行い、重症化を予防する役割を担う

大目標 II

地域地域で安心して住み続けられる県づくり

1 高知版地域包括ケアシステムの構築

本人の意向に沿ってQOLを向上させることを目指して、各地域の医療・介護・福祉等のサービス資源を切れ目のないネットワークでつなぐ「高知版地域包括ケアシステム」の構築を進めます。

(1) 医療・介護情報をICTを活用して共有し、転院→退院→在宅の連携を図る取り組みを支援します。

- 拡** 医療機関や薬局、介護事業所などの間で患者情報等を共有するシステムを構築（地域医療介護情報ネットワークシステム、はたまねっと）
- 新** 在宅医療に係る情報を多職種間で共有するシステムを普及（高知家@ライン）



(2) ネットワークの核となる地域包括支援センターの機能を強化します。

- 拡** 地域包括ケア推進監等による個々の地域包括支援センターへの支援を強化
- 拡** 主任ケアマネジャーの確保を支援

(3) 地域の多様なニーズに対応可能な小規模多機能型居宅介護事業所の整備を促進します。

- 拡** 市町村や事業者向けの研修の実施
- 拡** 施設整備や開設準備に必要な経費を助成



2 地域医療構想の推進

一人ひとりにふさわしい療養環境を確保し、QOLの向上を図ることを目的とする地域医療構想を推進するため、各医療機関の具体的対応方針の決定や自主的な転換を支援します。

- 新** 介護医療院や病床機能の転換に向けた経営シミュレーション等を支援
- 新** 複数の医療機関等が行う病床機能の分化や連携の在り方等の検討を支援
- 新** ダウンサイジング（削減）をする際の建物改修費等を支援
・療養病床から高齢者施設への転換と併せて耐震化工事を実施する場合等に上乗せして助成

「地域医療構想」
将来の医療・介護ニーズに応じた、医療資源の効率的な配置と医療介護の連携により、効果的な医療提供体制を構築するための構想

3 発達障害児・者の支援体制の充実

発達障害の診断時間等の短縮のため、医療機関以外でアセスメント等を受けられる体制の整備や医師、専門職等を養成します。

- 新** 初診待機期間解消事業の実施
- 新** 高知大学医学部における児童青年期精神医学講座の開設



大目標 III

厳しい環境にある子どもたちへの支援

1 「高知版ネウボラ」の推進 ～地域における保健と福祉の連携／見守り体制の充実・強化～

母子保健と児童福祉の連携をさらに強化するとともに、地域における交流や見守り体制の充実を図ります。

- 拡 ・子育て世代包括支援センターの機能強化と運営支援
- 拡 ・地域子育て支援センターの拡充と機能強化

2 社会的養護の充実

社会的養育を必要とする子どもへの支援を充実するため、包括的な里親支援体制の構築を進めます。

- 拡 ・里親の普及促進、研修、マッチング、里親委託後を包括的に支援
- ・「高知県社会的養育推進計画」の策定

3 「子ども食堂」への支援の強化

「子ども食堂」の開設や活動の充実に向けてサポートします。

- 拡 ・地域コーディネーターと社会福祉協議会等が連携した支援の充実
- 拡 ・スクールソーシャルワーカー等と子ども食堂との情報交換会の開催



大目標 IV

少子化対策の抜本強化

1 「高知版ネウボラ」の推進 ～子育て家庭の不安の解消／働きながら子育てできる環境づくり～

子育て家庭の不安の解消や、働きながら子育てできる環境づくりに向け、身近な地域において誰もが必要な相談や支援を受けることができる仕組みづくりを進めます。

- 拡 ・妊娠、出産、子育て支援サービスの充実
- 拡 ・ネウボラ推進会議への地域住民の参画を促進
- 拡 ・高知版ネウボラを支える職員のスキルアップ研修の実施

2 育児に関する休暇等を取りやすい環境づくり

仕事と育児の両立を支援するため、育児に関する休暇等を取得しやすい職場づくりなどを行う企業の取り組みを支援します。

- 新 ・育児休業の取得につながる職種別How-Toの作成
- 拡 ・時間単位年次有給休暇制度の導入支援

3 働き方改革の取り組みの充実

ワーク・ライフ・バランスに資する働き方改革の取り組みを進めます。

- 拡 ・働き方改革推進支援センターの機能強化
- 拡 ・モデル優良事例の紹介等によるワークライフバランス企業認証制度の普及拡大

大目標 V

医療や介護などのサービス提供を担う人材の安定確保と産業化

1 良好な職場環境の整備による人材確保の強化

介護事業所認証評価制度の普及により、働きやすく、働きがいのある職場を増やしていくことで、介護人材の定着率向上と新たな人材参入を進めます。

- 拡 ・小規模事業所への重点的個別訪問
- 拡 ・人材育成や業務負担の軽減などの項目別セミナーや個別コンサルティングの機会の倍増
- 拡 ・認証マーク活用等による学生等へのPR強化



2 職員・利用者の安全・安心と業務効率化の強化

抱え上げない介護「ノーリフティングケア」を推進するとともに、新たにICTの導入を支援することにより、職員や利用者の安全・安心と業務の効率化を進めます。

- 拡 ・福祉機器等の導入支援のための補助金の対象拡充
- 新 ・業務効率化に資するICT導入支援



3 新たな人材の参入促進の加速化

柔軟な働き方を希望する方や外国人介護人材など、多様な人材が参入できる職場づくりを進めます。

- 拡 ・「介護助手」の普及に向けた広報強化
- 新 ・外国人介護人材に対する日本語及び専門知識等の習得支援

大目標 I 壮年期の死亡率の改善

早期発見
早期治療

がん予防の推進

がん検診の受診率向上

- 〈意義・重要性の周知〉
- 対象者への個別通知
 - 未受診者への再勧奨
 - マスメディアを活用した受診勧奨
- 〈利便性の向上〉
- 複数の受診が可能なセット検診の促進
 - 土曜日検診実施医療機関の周知（乳・子宮頸がん）
 - 若年世代が受診しやすい検診体制づくり



拡

がん医療の充実



血管病対策の推進

特定健診の受診率向上

- 拡 ○国保の40歳代前半・60歳代前半の方々に対する受診啓発の強化

特定保健指導の強化

- 新 ○特定保健指導資質向上研修会の開催
- 新 ○診療データを保健指導に活用

歯周病予防による全身疾患対策

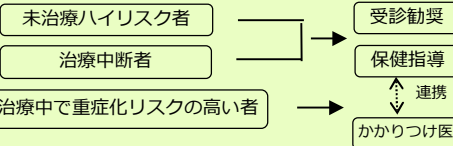
- 新 ○成人歯科健診の実施に向けた支援



重症化予防

- 新 ○市町村へ看護師等の専門家をアドバイザーとして派遣し、保健指導を支援
- 新 ○血管病調整看護師を育成し、患者の療養支援を強化

～糖尿病性腎症重症化予防プログラム～



全世代での健康づくりを土台に 生活習慣病の発症と重症化を予防

健康づくり
疾病予防

健康教育の推進



学校で

- 新 ○中学生・高校生用の副読本の全面改定

家庭で

- 新 ○ヘルスマイトが健康教育に使用する教材の内容充実

地域で

- 保育士・幼稚園教諭、市町村職員への研修

健(検)診を受ける

子どもの頃から健康的行動を实践

行動
目標

健康知識を得る

体を動かす

健康に食べる

「ヘルシー・高知家・プロジェクト」の推進

健康意識の醸成と行動の定着化

高知家健康パスポート

- 拡 ○パスポートアプリを活用したウォーキングのさらなる促進
- 新 ○高知家健康サポーターによる健康づくりの波及
- 新 ○職場の健康経営を支援

環境づくり

- 高知家健康づくり支援薬局による専門的な支援・相談

たばこ・高血圧対策

- 減塩プロジェクト
- 家庭血圧測定と記録の指導
- 受動喫煙防止対策（改正健康増進法への対応）の推進

拡

健康管理に取り組み人が増え、壮年期の過剰死亡が改善する！

大目標Ⅱ 地域地域で安心して住み続けられる県づくり ～「高知版地域包括ケアシステム」の構築～

本人の意向に沿ってQOLを向上させることを目指した「高知版地域包括ケアシステム」の構築の取組を加速化！



サービス資源のさらなる充実

地域地域で必要なサービスが確保できるようこれまでの取組を充実強化！

●発病を遅らせる仕組みづくり

- ・地域の介護予防の取組の活性化のためのリーダーの養成
- 拡** 高齢者の状況に応じた介護予防プログラムの検討
- 拡** 高知家健康パスポートを活用したポピュレーションアプローチの強化
- ・あったかふれあいセンターの整備と機能強化

●救急医療体制の確保

- ・救急医療関係機関の連携強化
- ・休日夜間の医療提供体制の確保
- 拡** ドクターヘリの円滑な運航



●入退院から在宅生活への円滑な移行

- ・入退院時の引継ぎルールの運用・改善への支援
- 拡** 退院支援指針を活用した退院支援体制の構築及び人材育成
- 拡** ICTの活用による情報共有の推進
- 新** 複数の医療機関等が行う病床機能の分化や連携の在り方等の検討に向けた支援

●在宅サービスの量的拡大への支援

- 拡** 訪問看護ステーションの体制強化への支援の検討
- 拡** 小規模多機能型居宅介護事業所の整備促進
- 拡** 在宅訪問薬剤師の養成と訪問による服薬支援の強化
- 拡** 中央・幡多圏域に加え安芸圏域に在宅歯科連携室を設置

●療養病床の介護医療院等への転換支援

- ・セミナー等を通じた先進事例や関連情報の周知
- 新** 転換を検討する際のシミュレーション費用への支援
- 拡** 介護医療院等への転換整備費用の支援

連携の仕組みづくり

医療・介護・福祉の接続部を担う人材（ゲートキーパー）の機能強化と切れ目のないネットワークの構築強化！

ゲートキーパーの機能強化

- 支援を必要とする高齢者を見つける力の強化
 - ・民生委員・児童委員の活動支援、研修実施
 - ・あったかふれあいセンター職員のスキルアップ

●個々の状態に応じた支援（在宅・入院・介護）につなぐ人材の機能強化

- 拡** 総合診療専門医の養成策の強化
- 拡** ケアマネジャーの資質向上への支援

●ネットワークの核となる地域包括支援センターの機能強化

- 拡** 地域包括ケア推進監等による個々のセンターへの支援の強化
アドバイザーの派遣等によりネットワーク構築に向けての課題解決の取組を推進
- 拡** 地域包括支援センターの人材確保への支援
主任ケアマネジャーの確保につなげる研修の実施
- 拡** 地域ケア会議の推進
「高知県版地域ケア会議ガイドライン」の改正により地域ケア会議を活用した先進取組事例を横展開

入院から退院、在宅までの流れを支援する仕組みづくり

- ・「地域包括ケア推進協議体」を活用した顔の見える関係づくりへの支援
- ・入退院時の引継ぎルールの運用・改善への支援（再掲）

- 拡** 退院支援指針を活用した退院支援体制の構築及び人材育成（再掲）
- 拡** ICTの活用による情報共有の推進（再掲）
- 新** 在宅医療に係る情報を多職種間で共有するシステムを普及（高知家@ライン）

障害のある人もない人も、
ともに支え合い、安心して、
いきいきと暮らせる社会づくり

- 拡** 発達障害児者及び家族支援の充実
- 新** 医療的ケアの必要な乳児の受け入れ体制の整備
- 新** 農福連携促進コーディネーターによる施設外就労の促進 など

心の健康づくりの推進

- 拡** 妊産婦等のメンタルヘルス対策
- 拡** 依存症治療の体制の整備 など

大目標Ⅲ 厳しい環境にある子どもたちへの支援

妊娠 ~ 乳幼児期

小学校

中学校

高等学校等

子どもたちへの支援策の抜本強化！

社会的養護の充実

拡 ○里親委託や養子縁組の推進

拡 ○児童養護施設等における家庭的養護の推進

○児童養護施設等の自立相談支援体制の強化

就学前教育の充実

子育て力向上への支援

保育料の軽減・無償化

加配保育士の配置拡充等

保育サービスの充実

地域ぐるみの子育て支援の推進

保護者の子育て力の向上

拡 「高知版ネウボラ」の推進
～地域における保健と福祉の連携と見守り体制の充実・強化～

地域連携による子育て支援サービスの提供と日常的な見守り

地域子育て支援センター

多機能型保育事業所 等

子育て家庭をつなぐ

子育て世代包括支援センター

母子保健担当課

産前産後サポート・産後ケア

乳幼児訪問

妊婦健診
乳幼児健診

リスクアセスメント

地域の見守り体制

母子保健担当課

児童虐待担当課

児童相談所

主任児童委員等
コーディネーターの配置等

要保護児童対策地域協議会

学校をプラットフォームとした支援策等の充実・強化

知 学びの場づくり = 放課後等における学習の場の充実

○放課後等における学習支援の充実（学習支援員の配置）

拡 ○新・放課後子ども総合プランの推進（放課後子ども教室・児童クラブの設置拡充・利用料減免等への支援）

徳 見守り体制の充実 = 地域で子どもたちを見守る体制づくりと専門機関等との連携強化

拡 ○地域学校協働本部（学校支援地域本部）の活動への支援

○スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの活用

教育相談支援体制の抜本強化

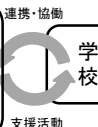
○心の教育センターによる支援の充実（専門職配置によるワンストップ&トータルな支援体制づくり）

いじめ防止対策

地域との連携協働

高知県版地域学校協働本部
（民生児童委員の参画による見守りなど）

機能強化
地域学校協働本部（学校支援地域本部）
（地域住民による学校支援活動）



体 健康的な体づくり = 子どもの頃からの健康的な生活習慣づくり

○「よさこい健康プラン21」の推進、健康教育副読本等の活用

非行防止対策

高知家の子ども見守りプランの推進

予防対策

○非行防止教室の開催
○民生児童委員等による見守り活動の実施

入口対策

○万引き・深夜徘徊防止に向けた一声運動
○学校・警察連絡制度の効果的な活用

立直り対策

○若者サポートステーションによる就学・就労支援
○見守り雇用主制度による就労支援

就学・就労等に向けた支援

拡 ○若者の学びなおしと自立支援
○中学卒業後等の進路未定者の支援に向けた教育と福祉の連携強化
○夢・志チャレンジ育英資金

住まいへの支援

○生活困窮者への住居確保給付金
○ひとり親家庭等の県住居の優遇措置

就労への支援

拡 ○高知家の女性しごと応援室によるきめ細かな就労支援・定着支援
拡 ○ひとり親等の資格取得・就労支援策の充実・強化
○生活困窮者等の就労訓練事業所の確保と就労支援

生活への支援

○児童扶養手当の給付
○教育費の確保と負担軽減
○ファミリー・サポート・センター事業の普及推進
拡 ○各種貸付制度（母子父子寡婦福祉資金等）
○生活扶助費・生活困窮者の家計改善支援

児童虐待防止対策

子どもたちの命の安全・安心の確保

拡 児童相談所の取り組みのさらなる充実・強化

要保護児童対策地域協議会等の機能強化

地域における見守り活動の充実・強化

保護者等への支援策の抜本強化！

「大人の貧困」と「子どもの貧困」の連鎖を断つ！

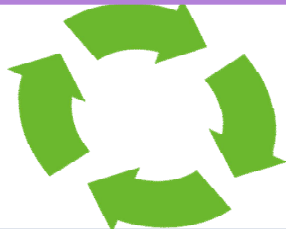
大目標Ⅳ 少子化対策の抜本強化

高知県は、ひとりひとりの生き方を尊重しながら、それぞれの希望に応じて「自分らしく」活躍することを応援しています。「結婚」などは、個人の自由であり、その他にも様々な生き方があるものと私たちは考えています。高知県は、それぞれの意思に基づいた生き方を応援するとともに、その一環として「出会い」や「結婚」への支援を希望する方々の応援をしています。

人口減少の負のスパイラルをプラスのスパイラルに転換！

A 地産外商により雇用を創出する

D 希望をかなえる
「結婚」「妊娠・出産」「子育て」



B 若者の県外流出の防止
県外からの移住者の増加

C 特に、出生率が高い傾向にある
中山間地域の若者の増加

I ライフステージの各段階に応じた取り組みのさらなる推進

出会い・結婚

出会いの機会の創出

【支援を希望する独身者への出会いの機会の拡充】

- 拡 ○ マッチングシステムの運用強化
- 拡 ○ 出会いイベントの充実
- 拡 ○ サポーター制度の充実など

(参考)

県の支援を通じた成婚報告数
214組

妊娠・出産

安心して妊娠・出産できる環境づくり

- 周産期医療体制の確保・充実
- 子育て世代包括支援センターの運営支援
- 産前・産後ケアサービスの拡充支援
- 乳幼児健診の受診促進 など



子育て

安心して子育てできる環境づくり

1 高知版ネウボラの推進 ～子育て家庭の不安の解消／働きながら子育てできる環境づくり～

- 拡 ○ 子育て世代包括支援センターの機能強化と運営支援（再掲）
- 拡 ○ 子育て支援サービスの拡充と機能強化
- 拡 ○ 子育て支援実務者による定期的な協議の場の設置促進
- 拡 ○ ネウボラ推進会議の開催支援
- 高知版ネウボラを支える人材育成と確保
- 拡 ○ 妊娠・出産・子育てに関する情報発信の充実

2 育児に関する休暇等を取りやすい環境づくり

- 育休宣言賛同企業数の拡大
- 拡 ○ 「育休取得を促進」するための支援（フォーラムの開催など）
- 拡 ○ 「時間単位年次有給休暇制度」の導入支援
- 応援団通信、交流会による普及啓発、情報提供 など



ワーク・ライフ・バランスの推進 ～ 働き方改革の推進 ～

II 官民協働による少子化対策を県民運動として展開

『高知家の出会い・結婚・子育て応援団』（600団体）の取組

応援団と協働した取り組みの充実に向けた支援（育休取得How-Toの作成など）

【高知県少子化対策推進県民会議】

少子化に資する145の取組計画を推進！！

～職場環境の改善による安定的な人材確保～

介護職員の定着・育成を支援

(1) 職場環境の改善による職員の定着・育成支援

拡 ○職員・利用者の安全・安心と業務効率化を推進
・福祉機器等の**導入支援先の拡充**などノーリフティングケアの拡大、**ICTの導入促進**

新 ○介護職場の**ハラスメント防止対策**を実施

(2) 処遇改善につながるキャリアアップ支援

○体系的な研修や**地域開催の研修**を実施

○介護職員の**処遇改善加算の取得**を支援

○代替職員を派遣し**研修の受講**を促進 など

認証取得に向けた事業所の主体的な取り組みを支援

拡 「**介護事業所認証評価制度**」の普及のため、**認証取得に向けた支援を一層強化**し、人材育成や処遇改善、職場環境の整備を実現

セルフチェックによる課題抽出!



介護事業所

参加宣言

認証取得への取り組み

基準達成!

認証申請

認証介護事業所

拡 セミナー開催や個別コンサル等のプロセスを**年2回に倍増**するなどサポートを強化

広く情報発信!



新たな介護人材の参入を支援

(1) 多様な人材の参入促進

拡 ○多様な人材が参加しやすい働き方である「**介護助手**」を中高年齢者や主婦に向けて本格的に広報

新 ○新たな介護資格「**生活援助従事者研修**」の受講からマッチングまでを一体的支援

新 ○外国人介護人材の**日本語等の学習**を支援

(2) 資格取得支援策の強化

○中山間地域等の住民や高校生の**介護資格の取得**を支援

○介護福祉士を目指す方に**修学資金等を貸付** など

人材確保の好循環を実現

良好な職場環境の整備に効果的に作用し、人材の育成・定着・確保と利用者のQOL向上を実現



1 ゲートキーパーの機能強化

■ 支援を必要とする高齢者を見つける力の強化！

- ・民生委員・児童委員の活動支援、研修実施
- ・あったかふれあいセンターの整備と機能強化

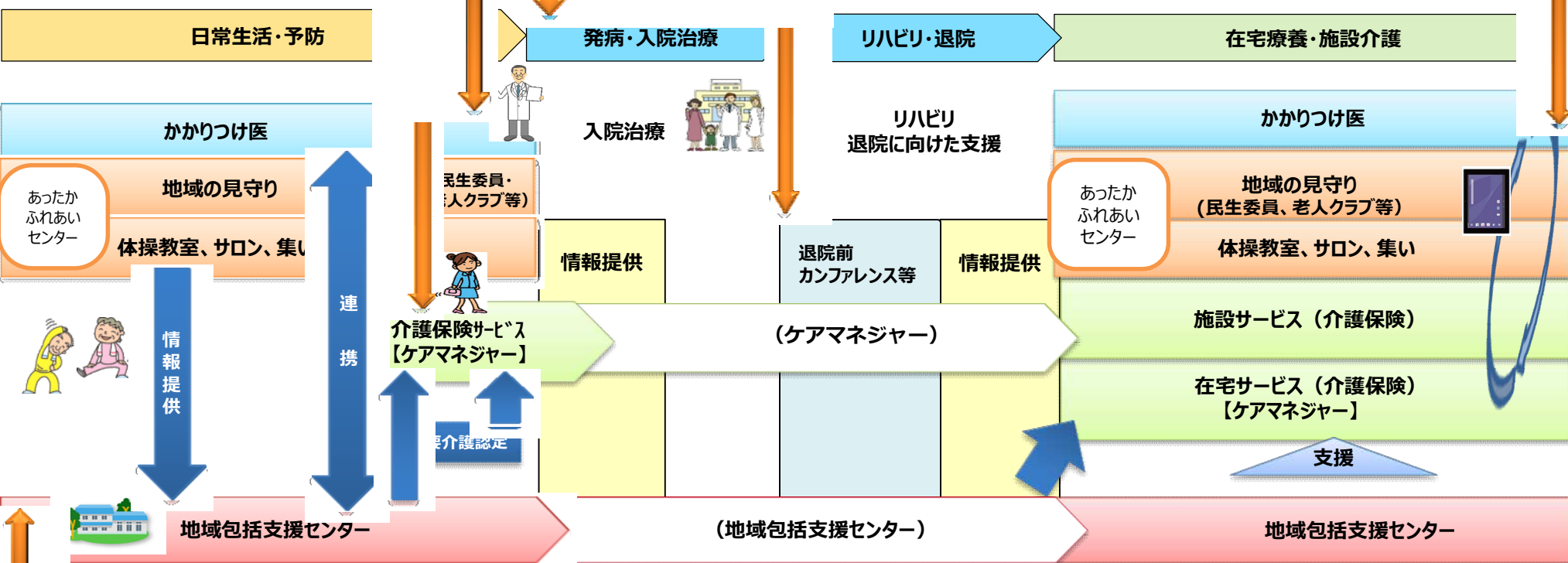
■ 個々の状態に応じた支援(在宅・入院・介護)につなぐ人材の機能強化！

- 拡**・総合診療専門医の養成策の強化
- 拡**・ケアマネジャーの資質向上への支援

2 入院から退院、在宅までの流れを支援する仕組みづくり

- ・「地域包括ケア推進協議体」を活用した顔の見える関係づくりへの支援
- ・入退院時の引継ぎルールの運用・改善への支援

- 拡** 退院支援指針を活用した退院支援体制の構築及び人材育成
- 新** 医療介護連携情報システム（高知家@ライン）の利用拡大に向けた支援
- 拡** 地域医療介護情報ネットワークシステムやはたまるねっとを活用した連携強化



拡 ■ ネットワークの核となる地域包括支援センターの機能強化

- ・地域包括ケア推進監等による個々のセンターへの支援の強化
- ・地域包括支援センターの人材確保への支援

切れ目のないネットワークをさらに強化！

地域の実情に応じた医療提供体制の構築を推進し、一人ひとりにふさわしい療養環境の確保とQOLの向上を目指す

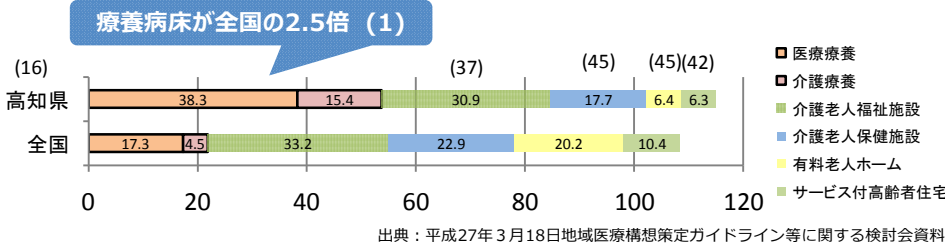
対策のポイント

- 各医療機関は、地域の実情や将来を把握したうえで自主的に今後の方針を策定し、機能分化を進める。
- 県は、各医療機関の今後の方針の決定や機能分化の取り組み等を支援する。

現状・課題

- 病床数 (10万人当たり) は**全国1位** うち療養病床も、全国平均の約2.5倍で**全国1位** ただし、その他の高齢者向け施設は**全国下位** 6施設全体の合計では**全国16位**

【高齢者向け6施設の病床数等】 (75歳以上人口千人当たり) ※括弧書きは全国順位



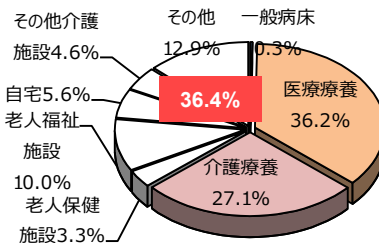
- 患者の意向に沿った療養環境の確保

【療養病床入院患者の相応しい施設】

<病院の退院支援担当者の意見>

「療養病床 (介護療養を含む) の入院患者のうち、36.4%は療養病床以外の施設が相応しい。」

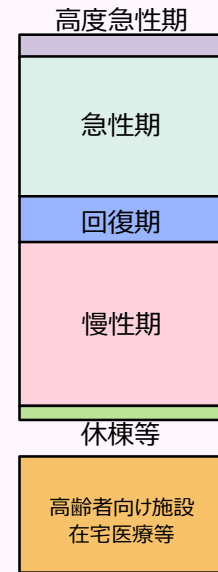
※出典 H27高知県療養病床実態調査結果 (医療療養・介護療養)



- 介護療養病床の廃止 (2023年) を踏まえ介護医療院等への転換支援が必要
- 急性期、慢性期は過剰であるが、回復期は不足しており転換支援が必要
- 地域によっては必要な医療提供体制が確保されることを前提としながら、病床のダウンサイジングを希望する医療機関に対しては支援が必要

目指すべき姿

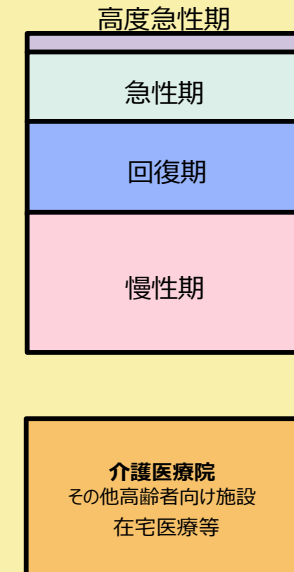
<現状の病床>



急性期及び慢性期は過剰であるが、回復期は不足

転換

<2025年 (地域医療構想推計年度)>



将来の医療需要に応じた適正なバランスへ

将来の医療需要に応じた医療提供体制の構築に向け、医療機関が実施する病床転換への支援や、療養病床から介護医療院等への転換の支援を通じて、患者のQOLの向上を目指す

地域医療構想とは

団塊の世代が後期高齢者となる2025年における医療需要に見合った医療提供体制を確保するため、2025年の医療需要と患者の病態に応じた病床 (※) の必要量を推計した地域医療構想を策定 (高知県：2016年12月)

※4つの医療機能別 (高度急性期、急性期、回復期、慢性期) + 在宅医療

医療機関の自主的な取組を検討段階から体制整備の段階まで積極的に支援

地域医療構想の推進に向けたプロセス

ステップ1



医療機関において今後の自院の方針の検討・決定



ステップ2



地域医療構想調整会議での協議及び合意



ステップ3



病床の転換に向けた改修やダウンサイジングの実行

推進に向けた支援策等の取組

- 介護医療院等への転換に向けたセミナーの開催
- 個別医療機関との意見交換の実施
- 新** 介護医療院や不足する病床機能への転換に向けた経営シミュレーション等への支援
- 新** 複数の医療機関等の連携の在り方や地域医療連携推進法人への設立に向けた検討の支援

- 各医療機関の「今後の方針」について、地域での協議を推進し、関係者間で合意
 - ・議題に応じて、医療関係者を中心とした会議で、詳細な議論の実施
 - ・地域で解決できない課題に対しては、県単位の地域医療構想調整会議連合会の開催
- 主観的な区分である病床機能報告に加え、客観的な指標も導入して地域の実情の把握

- 高齢者のQOLの向上を目指した、介護医療院等への転換のための施設改修等への支援
- 南海トラフ地震対策等の防災対策上の観点も踏まえた耐震化等整備への上乗せ助成
- 急性期及び慢性期の病床から回復期の病床への転換に必要な施設や設備整備への支援
- 新** 病床のダウンサイジングを行う際の施設の改修、処分に係る費用などへの支援

地域地域において2025年のあるべき医療提供体制を構築

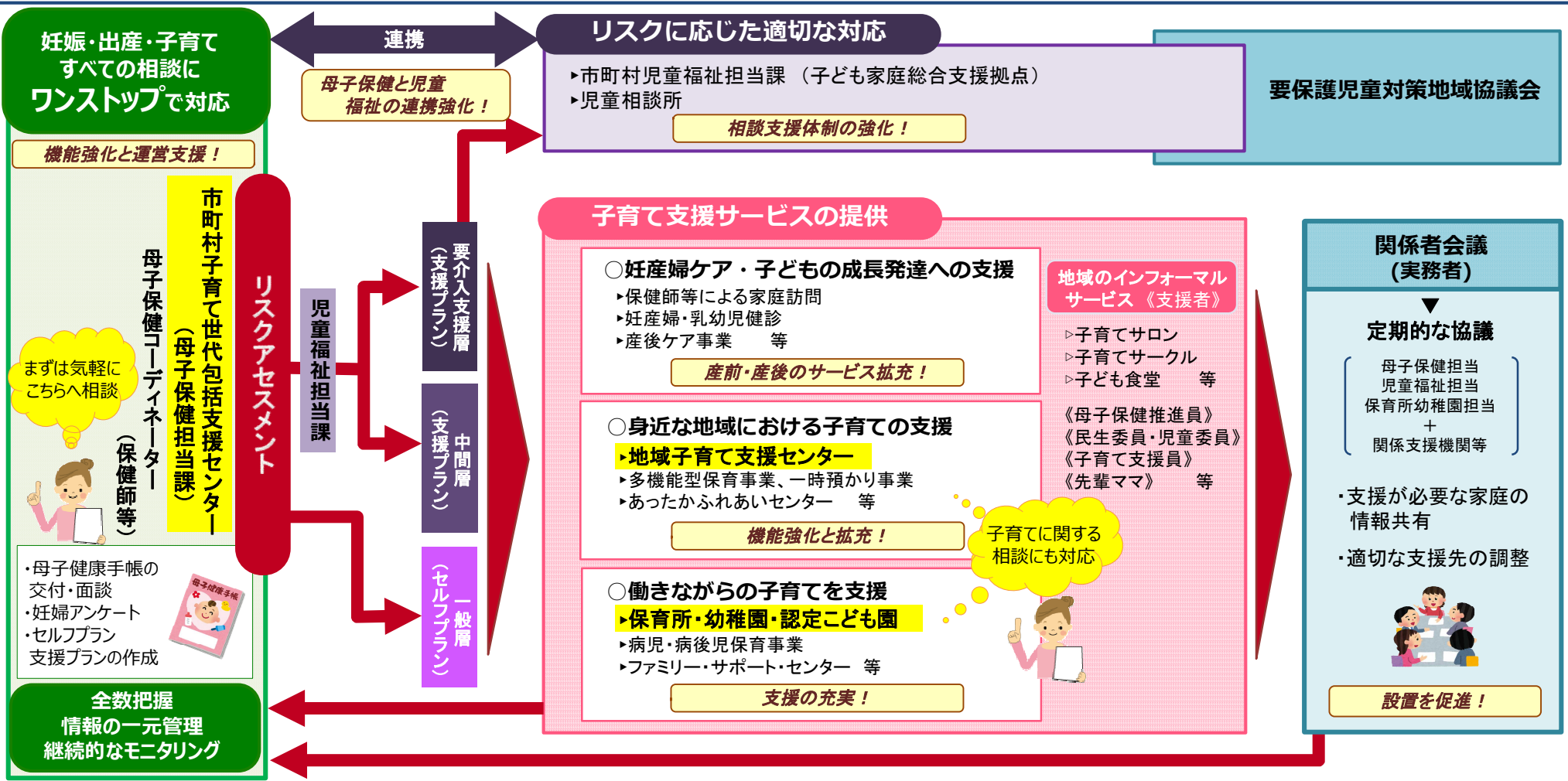
大目標Ⅲ

ポイント

『市町村子育て世代包括支援センター』を起点とした妊娠期から子育て期までの切れ目のない総合的な支援「高知版ネウボラ」を強化し、「子育て家庭のリスクに応じた適切な対応」、「子育て家庭の不安の解消」、「働きながら子育てできる環境づくり」を進めます。

大目標Ⅳ

■ 高知版ネウボラの体制の構築



■ 高知版ネウボラの推進体制の強化

○市町村ネウボラ推進会議 (代表者等)

開催を支援！

各市町村によるネウボラの体制構築に向けた協議

○高知版ネウボラを支える人材の育成と確保

スキルアップ研修の実施！

○妊娠・出産・子育てに関する情報発信